



2020年8月5日【第1180回】



クラブ会長ターゲット
「会員増強なくしてクラブ繁栄なし」
"If members don't increase, club won't prosper."
2020-2021年度
東京臨海ロータリークラブ会長
佐久間 裕章



国際ロータリーテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
"Rotary Opens Opportunities"
2020-2021年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 佐久間 裕 章
副 会 長 : 佐藤 大 輔
幹 事 : 坂本 康 朋
プログラム
構成委員長 : 篠塚 慎之介
(会報担当)

8月5日の卓話

7月29日の出席率

8月19日の卓話

東京臨海 RC 創立 27 周年記念例会
(臨海 RC・臨海東 RC・臨海西 RC 合同例会)
「ロータリーの歴史と基本その1」
元ガバナー補佐・当クラブ元会長
齊藤 実様

会員在籍者数 43 名
会員出席者数 27 名
会員欠席者数 16 名
本日の出席率 64.29%

移 動 例 会
「らいおんは一と子供食堂」

《第1179回 例会報告 2020年7月29日》

司会：田中会員



■点鐘：佐久間裕章会長

皆さんこんにちは。右手にいらっしゃいます。虻川さん、樋口さん、ようこそ、我々東京臨海 RC に御入会いただきありがとうございます。このような形でご入会いただく手法で、今後1年間やっていきたいなと思います。

■本日は、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、「ロータリーソング」・「四つのテスト」・「ロータリーの目的」の唱和は行いません。尚、次週からは、ロータリーソングの斉唱、ロータリーの目的の唱和を始める予定です。

■来賓・ゲストスピーカー紹介：佐久間裕章会長
本日は、いらっしゃいません。



■ビジター紹介：井上会員

樋口大介様 (伊藤会員ゲスト)
虻川良太郎様 (伊藤会員ゲスト)
高吉寿尋様 (入会候補者)
米衛純二様 (入会決定者)
金城健二様 (入会決定者)

■会長報告：佐久間裕章会長

・先週の野生司ガバナー公式訪問には、早くからお集まり頂き、会員の皆様のご協力ありがとうございました。

・野生司ガバナー、谷一地区幹事より、先週のガバナー公式訪問に対するお礼状を拝受致しました。

【お礼状】

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

貴クラブへの公式訪問に際しましては、会長・幹事をはじめ会員の皆様に歓迎いただきまして、誠にありがとうございました。

新型コロナウイルスが心配な状況の中、またご多忙の皆様にご貴重なお時間をいただき、貴クラブの活動状況をお聞きすることができました。心より感謝申し上げます。

今年度のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」をご理解いただき、会員の皆様が楽しくロータリー活動に励まれますことを願っております。

貴クラブのますますのご発展と会員の皆様のご活躍を祈念して、お礼のご挨拶とさせていただきます。

謹白

■幹事報告：坂本康朋幹事

・来週 8 月 5 日（水）は、当クラブ創立 27 周年記念例会です。東京臨海東 RC・東京臨海西 RC との 3 クラブ合同例会になります。

例会時間は、12 時 30 分開始、13 時 45 分終了を予定しております。会場は、4 階の「錦の間」です。会員皆様の出席をお願い致します。



■委員会報告

・プログラム構成委員会 IT・公共イメージ担当
：柴田副委員長

国際ロータリー第 2580 地区公共イメージ向上委員会からのご連絡です。地区公共イメージ向上委員会で議論し、SNS を通じて外部への情報発信を積極的に行ってロータリーの認知度を高め、それによって公共イメージの向上を図るのが良いのではないかと結論に至りました。そこで、既に当地区では Facebook は運用されてますので、これに加えて今年度から新たに、当地区のツイッターとインスタグラムのアカウントを開設し、地区公共イメージ向上委員会が中心となって運用していくことになりました。ぜひご参加下さい。

Twitter URL

<https://twitter.com/rid2580org>



Instagram URL

<https://www.instagram.com/rid2580public/>



■ロータリー情報委員会：入澤委員長

ロータリーの友からの有益な情報をお伝えするという中で一点ございます。ロータリーの友の電子版というものができるまで、スマホ、タブレット、PC でいつでもどこでも読めるようになりました。その ID とパ

スワードは事務局にて管理していますので、皆さん、ご利用していただければと思います。よろしくお願いいたします。



■出席状況報告：内海会員

⇒詳細 1 頁バナー下に掲載。

■ニコニコ BOX 報告：杉浦会員

(ご意向) 本日の五大奉仕委員長就任挨拶、宜しくお願い致します。：佐久間裕章会長、佐藤大輔副会長、坂本康朋幹事、齊藤会員、杉浦会員、田村会員、小松会員、井上会員、村社会員、坂本秀夫会員、入澤会員、柴田会員、白井会員、山田会員、勝間田会員、白幡会員、大澤会員、須藤会員、尾身会員

(ご意向) 先日は家内の誕生日に素敵なお花を頂戴し有難うございました。：酒井会員



【18 件 36,000 円 今年度累計 341,000 円】

■卓話 （紹介者：プログラム担当 田中委員）
「五大奉仕委員長就任挨拶」



・クラブ奉仕委員長 佐藤 大輔様

5 大奉仕委員長の就任挨拶という事ですが、本来であれば初例会の時に、三役が挨拶をし、翌週に 5 大

奉仕委員長が挨拶をするという流れなんです、今年にはガバナー公式訪問が間に挟まってしまい、クラブ協議会と、私、今週で3度目、連続で3回目ということになりますので正直話すことが何もない感じとなっております。先週、先々週といらっしゃらない方もいるかもしれませんので改めてお話しさせていただきますが、同じような話をさせていただきます。クラブ奉仕委員会、今年度は、まず1番目に掲げるのは今回、佐久間会長、年度ターゲットの通り早々と新入会員大勢の方に来ていただき50人体制となるということが、もうほぼ確定しております。その中で新しい方たちに早く馴染んでもらい、みんなに溶け込んでもらい、そしてRCというものを学んでいただけて、ということがクラブ奉仕委員会で1番やっていかなければいけない、頑張っていかなければならないと事だと思っております。また委員会には、昨年度の鈴木クラブ奉仕委員長の臨海RC26年ぶりに組織体制、委員会体制が刷新されまして、より役割分担が具体的に細かく分けられるようになりましたので、今年は、その2年目となりますので、その委員会体制、そちらのほうの定着、軌道に乗せていくというのも私の大事な役割だと認識しておりますので、それを両方合わせましてこの臨海RC、大勢の仲間たちとともに更に活性化され、発展していきますように一生懸命、日々の例会、親睦を中心に活動をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



・職業奉仕委員長 酒井 教吉様

この前もクラブ協議会でお話をさせていただきましたが、佐久間会長から職業奉仕委員長をやってほしいという依頼が電話でありました。職業奉仕とは一体なんだろうと考えました。何するのか。いつもやっているじゃないですか。何をやっているのかな、職

業奉仕とは RC の中で仕事を融通し合うのが職業奉仕と思っていました。実は職業奉仕委員長をやるようになって、いろいろ勉強してみました。勉強したことを言います。職業奉仕というのはRC独自の奉仕の1つです。4つの目的というのがある、その中の2番目の目的が職業奉仕なんです。どういうことかと言うと、RCの目的は職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすということ、職業奉仕とは職業を通して社会のニーズを、ほぼ完全な形で満たせる努力を重ねるということです。それによって自己の職業の品位と道德水準を高める。社会から尊重される存在にすることができるのという事です。自分の職業を通して、切磋琢磨して仕事で儲けたお金を社会のために還元するというような事なんですけど、道徳的に現実的なことを高めていこうと。その結果、社会に愛され貢献していこうというような感じだと思います。ある方がおっしゃっていた、「気配り」「目配り」「心配り」最後に「金配り」となるような気がするんです。それをみんなで一緒に考えていければと。今回職業奉仕委員長をさせて頂いて思っています。せっかく新しい方がいらっしゃいますので、RCならではの職業奉仕、奉仕活動を一緒に考えて、できれば業種業態を超えていろんな交流をしながら、先程言った道徳的な部分、企業の倫理的な部分の品位を上げるというような、ちょっと大げさなんですけど、極力レベルの高い仕事ができるようにやってみようと思っております。4つのテストの中で、昨年家庭集会で4つのテストをいろいろ考えたと思うんです。いろいろ議論しました。この4つのテストのテーマを、それぞれ皆さんの会社の経営理念の中に盛り込まれているのか考えていければと思います。できれば今年は活動計画の中で4つ挙げときますけども、1つは会員の職場訪問、それをやることによって、それぞれの仕事の中身をみんなで見ていきたいなど。コロナが収束してませんので、できればコロナが落ち着いたら職場訪問をやりたいと思っております。2つ目は経営勉強会の実施、できれば先程言いましたように、皆さんの会社で経営理念とか企業の理念を作るにあたっての勉強会みたいなものをできればと思っております。3つ目は家庭集会等によってもう一度職業奉仕の中身を皆さんで意見を出し合って品位を高める。道徳倫理を上げていく話ができればなと思います。4つ目は職業奉仕フォーラムの中で昨年は、前委員長佐藤大輔さんがやっていただいたCSR（社会的企業責任）です。ここに行き着くような話ができ、実体的に、例えば会社間のコラボとか、そういうことも含めて話し合っていければ良いなと思いますので、新しい方含め、皆さんがRCに参加した事に意義があるような職業奉仕の活動をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



・社会奉仕委員長 村社研太郎様

私も先々週、先週と同じ話になってしまうんですが、社会奉仕委員長を佐久間会長にやってほしいと言われ、やることになりました。私的には前向きに捉え、私にすごくぴったりな仕事をいただけたかなと思っております。今年度は一般会計の財源全額を社会奉仕に回していただけるということで、新事業をやりたいと思っております。それに伴い、これまでも活動計画の中でやっておりました区民まつり、わんぱく相撲、花火大会協賛金、これは例年通り変わりませんが、今のところコロナで中止になっているのは、わんぱく相撲だけです。それ以外は未定となっております。4年位前から江戸川区学童少年野球の支援ということで、私も13年少年野球の監督をやっています。この状況を非常に知っております。今は子供がいない、少子化で他のスポーツに取られ野球業界に人がなかなか集まらない中で立ち上げた小学校3年生以下の大会、もともと3年生以下の大会はなかったんです。ですので3年生まで野球をやっても試合がないので、練習が厳しく、つまらなくてやめてしまうんです。できたばかりのときは優勝しても何ももらえない、参加賞だけとかでした。臨海RCとして支援したことでメダル、盾、旗など、いろいろなものを協賛したことで4年前から、このオレンジボール大会の観客の盛り上がり方が本当すごいです。去年は私のチームが優勝させていただきましたが、本当に子供も親も喜んで、こんな物6年生でも、もらえないのというようなものを出して、野球人口を増やすための貢献度合いとしては、すごく高いと思っております。NPO法人らいおんはーと、白井会員がやられている所への協賛支援活動も続けてやらせていただいております。もともとは区内の小中学校のPTA会長が立ち上げたものでございます。私もまだ現役でやらせていただいております。もともとからやっている及川さんという方が、何回かご挨拶してはいますが、ちょうど同じ時期に中学校の時のPTA会長をやっています同期なんです。その時にその方が仕事を辞めてまでも、これをやる位の意気込みで最初相談にきました。それが今では子供食堂だけでなく、学習支援活動とかどんどん広が

って、区からもここに来れば授業の日数にカウントされるとか、非常にすごい成果が出てきています。これに対してもさらなる協賛支援をしたいと思っております。去年からやっておりますパラボールフェスティバルに関しては、障害者と健常者が一緒になってスポーツを楽しむ機会を作っています。去年は第1回、第2回、第3回とやっていく中で、良くなって、どんどん参加者が増えてくればなと思っております。今年新規でかねてから考えていた、江戸リパーククリーンフェスタというのは、江戸川の花火大会後の掃除です。私はもともとPTAの小岩支部の方でやりましたので、これなんか私にはぴったりだなと思っております。新事業は私が外でやっていることでして、民生委員の活動なども毎年ずっと参加しており、RCを通して社会奉仕委員長として行かせてもらえれば、いろんな意味で、また違うのかなと思っております。若い人たちも増えてきたということで、私なりに思っているのは金銭的な支援だけではなく、皆さんがそこに参加してもらって、そこを見てもらって、時には体を動かしてもらって、公共イメージのアップにつなげたいと思っておりますので、その時の日にち等、早めに御連絡いたしますので、御時間空けていただき、御協力・御参加の方をよろしくお願ひしたいと思います。今年コロナで何件か中止になったりすることが出たりするかもしれませんが、その時は是非、来年もやらせていただきたいと思ひますよろしくお願ひいたします。

※7月1日よりパラボールフェスティバル理事長に東京臨海西RCパスト会長の栗山氏が就任されています。



・国際奉仕委員長 小松 啓祐様

新入会員の方がたくさんいらっしゃいますので、大枠だけお伝えさせていただきます。RCの中ではクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕と5大奉仕があります。私の方では、その国際奉仕委員長というものを務めさせていただきます。国際奉仕の目的は国際平和の推進、親善、理解となります。これだけ聞いても何をやるんだと、入会した当初は思っておりました。結論、「旅行」と「寄付」

です。これをすれば国際奉仕活動が行使されるということになるのかなと思います。旅行というか渡航というかに関しては、来年の2月にバギオ、6月に国際大会があります。両方出るのが難しいかなという方がいらっしゃれば、どちらかだけでも出ていただかないと私の仕事が進まないの、どっちかだけは必ず出ていただきたいのが私の本心です。寄付に関してですが、国際奉仕委員も、細かくRC財団だったり、姉妹クラブ、米山奨学、バギオ基金と様々な項目があるのですが、主な活動が寄付となりますので、今回、国際奉仕の方から寄付をお願いする、特に、先ずは11月にRC財団月間となりますので、ご寄付をお願いするケースが多いと思うのですが、そのお力添えを皆様にご提供いただければなというところがございます。国際奉仕を執行していただくメリットとしては、本当に旅行と言うのは国際奉仕として行ったわけでは無いんですが、昨年親睦としてマニラのほうに行かせていただいたんですが、普段なかなかしゃべれない諸先輩方だったり、なかなかお近づきになれなかった方、諸先輩方と長時間時間を共にしますので、週1回の例会といえども12時半から13時半という1時間の時間ですが、旅行となると3日~4日となりますので、そういう面では、クラブ運営として非常に自分も動き易くなりますので、ぜひ2月か6月は参加していただければメリットがあると思います。寄付のほうも、個人として寄付はしていただくんですが、いろんな地区、いろんなRCがある中で、どれくらい寄付をしているか、どれくらいの人数が在籍しているかという指標がありまして、そういう面では寄付をいただくと東京臨海RCが評価されるというのが間接的なメリットだと思いますので、私も帰属意識が生まれますので非常にメリットじゃないかなと思います。いろんなお話をさせていただいたんですが「旅行」と「寄付」、この2点を今年度は強化していきたいと思うので、皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。

して、青少年交換留学など、奨学生、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養育プログラム、ライラ等など、いっぱいあるんですけども、今言った所が結構良く出てくる言葉でして、インターアクトクラブというのは12歳から18歳まで、ローターアクトクラブは18歳から30歳まで、ロータリークラブに今所属しているクラブがありませんけども、RC以外で青少年たちがローターアクト、インターアクトの名で様々な活動をしております。そういうところに於いて私委員長になりまして、コロナの時代になって、だいぶ自粛して、特に海外留学などが取りやめになっておりますけども、これからの青少年の活動に対してネットで会議が開かれていたり、少人数集まったりして様々な活動をしていらっしゃるんですが、徐々に増えてきましたので、そういう活動に対して先ずはアンテナを張って、私も勉強しながら皆様に伝えていくことにしたいと思います。伝えることに対して、正しく分かりやすく伝えていき、せっかくRCの活動に参加していただけてます。新入会員の皆様もいらっしゃるんで、この活動以外にも青少年の活動を応援して頂き、私はそれに対してしっかりと情報を伝えて参加できることは、参加して参りたいと思っております。よろしく願いいたします。

■点鐘：佐久間裕章会長



皆様お疲れ様でした。今年度の5大奉仕委員長の皆様、本当にありがとうございます。まさにこれがドリムチームじゃないかなと思っております。今年度の東京臨海RCは、確かに若い会員が増えて、より活気あるクラブにしていきたいと思うんですが、古参の皆様におかれましては、御指導が本当に大変な1年になると思いますので、是非是非ご協力いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

当クラブ例会休会のお知らせ

8月12日(水)は、
当クラブの例会は休会です。



・青少年奉仕委員長 井上 晴貴様
「青少年とは何ぞや」という所ですけども、大体、大まかに18歳から30歳までの方々を言います。青少年奉仕委員会が何をやるかというのが結構ありま